

平成 28 年度の会員紹介(7月 27 日(水)時点)

芝樋ノ爪及び芝 4・5 丁目地区 まちづくり協議会 会員 19 名

会長 作間 孝次(芝樋ノ爪町会会長)

副会長 和田 忠雄(芝神戸町会会長)、浅野 浩司(芝中田町会会長)

会員 伊澤 隆男、植杉 勝紀、植杉 大、金子 晃之、森 宏次、弓野 義幸
(以上、芝中田町会)、岩本 英輔(芝中田商店会)、斉藤 光男、
鈴木 八郎、本田 満男(以上、芝神戸町会)、根岸 慶子(芝神戸商店
会)、榎本 幸平、高杉 雄一、土屋 咲枝、野島 美知子(以上、芝樋
ノ爪町会)、近藤 智明(芝樋ノ爪商店会)

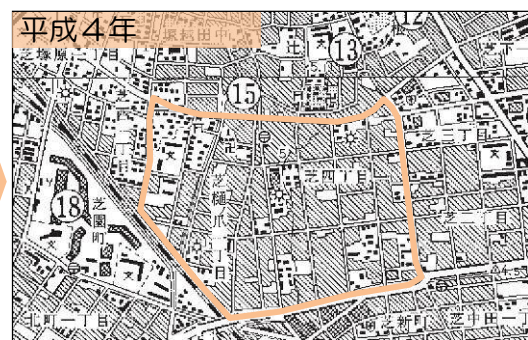
第24回協議会開催のお知らせ

- 日 時 平成 28 年 10 月 26 日(水) 13 時 30 分～15 時 30 分
- 場 所 芝神戸町会会館(芝樋ノ爪小学校前に集合し、まち歩きをスタートします。)
- テ ー マ まち歩き(主要区画道路 6 号・7 号の現況視察)、整備後の想定課題・
道路横断面の検討など

※協議会は傍聴ができますので、ご興味がある方は、下記の問合せ先までご連絡ください。

このまちの道路の歴史 ～まちづくりコラム～

明治から大正にかけて、当地区は水田を中心とした農村地帯でした。中山道の蕨の宿駅から集落の中心までは約 2 km 離れており、明治前期までは「馬道」と呼ばれた 2 間(約 3.6m) 程度の狭い道が、人や荷車の通行に使われていました。



当地区の大正 10 年頃(左図)と、平成 4 年(右図)の地図を見比べると、水田が住宅化している様子がわかります。

出典:「地図に刻まれた歴史と景観 明治・大正・昭和 3 川口市・鳩ヶ谷市」、新人物往来社

問合せ先

※詳しくは川口市ホームページをご覧ください。

川口市 都市整備部 市街地整備室 住所:〒333-0853 川口市芝園町 3-17
TEL:048-264-5321(直通) FAX:048-264-5322

まちづくり協議会ニュース

芝樋ノ爪及び芝 4・5 丁目地区

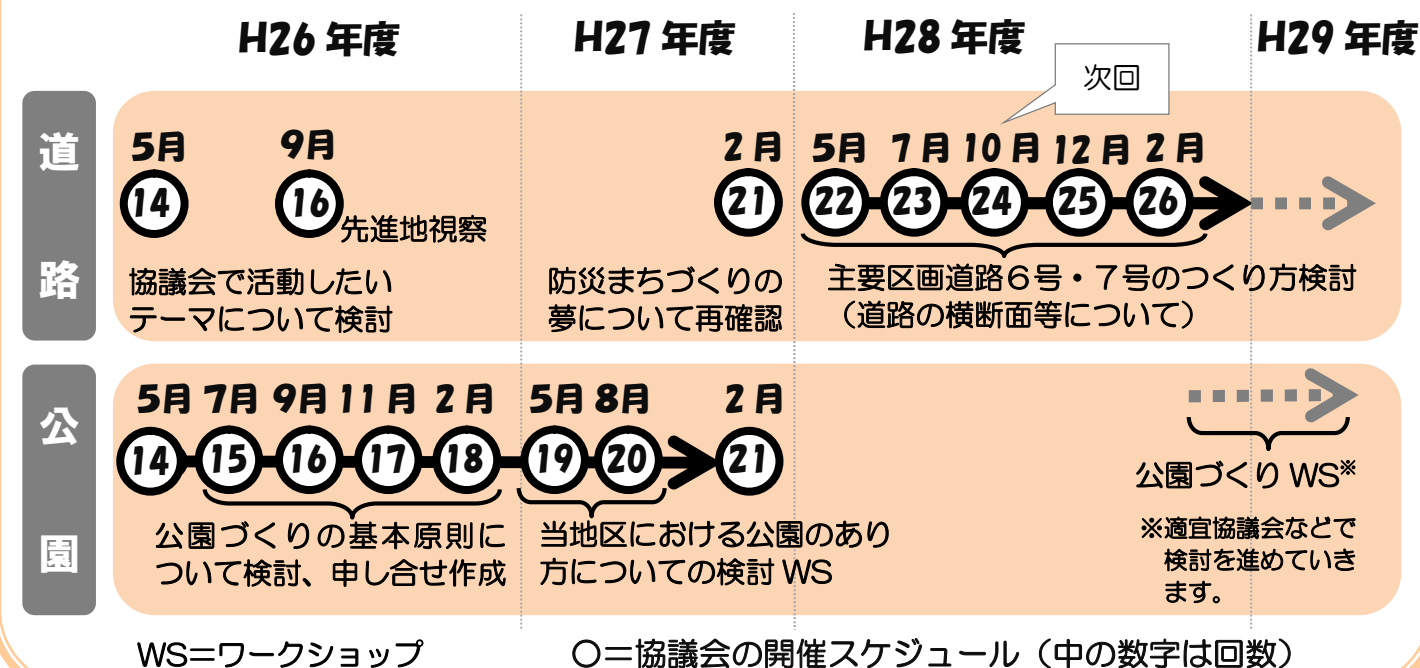
20号

発行日 : 平成 28 年 9 月
発行 : 芝樋ノ爪及び芝 4・5 丁目地区まちづくり協議会
(事務局) 川口市都市整備部市街地整備室
編集協力 : (株)首都圏総合計画研究所

防災道路づくりをはじめました!

協議会では、地区の防災に必要な主要区画道路 6・7 号について検討をはじめました。今後は地区の東西を抜け、芝樋ノ爪小学校までの 8m の避難路をまちづくりの柱として、主要区画道路 6 号・7 号と、公園整備の気運をより一層高めてまいります。

協議会の最近の経過と予定



川口市でも幅員 8m の防災道路が 徐々に整備されはじめました!



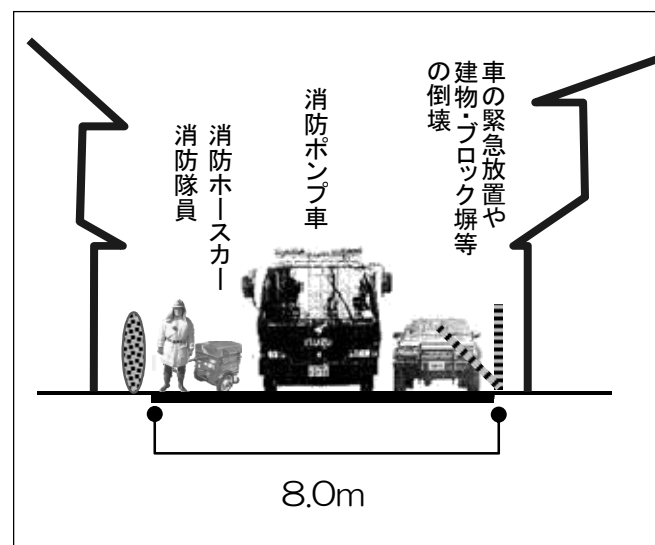
道路整備の事例(芝富士地区)

詳細は 2～3 頁をご覧ください!

主要区画道路についてのよくあるご質問の紹介

Q. なぜ幅員8mに拡幅するの？

→緊急車両の通行空間や歩行空間等の確保、防災・安全等に関する機能の確保のため、幅員8mにすることが必要です。

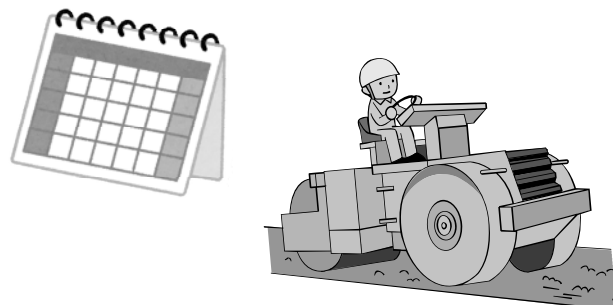


震災時における緊急車両の通行イメージ

Q. 主要区画道路の整備はいつまでに行うの？

→道路整備は、平成 33 年度までに行う予定です。川口芝地区住宅市街地総合整備事業（密集住宅市街地整備型）は、平成 24 年度から平成 33 年度までが事業期間となっています。

主要区画道路の整備は、この 10 年の事業期間に国の補助金をもらいながら、事業を進めます。



Q. 建物等の補償費はいくらなの？

→補償内容は、個々の建物によって異なります。そのため、物件調査を行い、補償費を算出します。

物件調査は、申し出のあった方から順番に行いますので、早めの申し出をおすすめします。

なお、経年劣化により建物の評価額は毎年下がります。



Q. 近隣で主要区画道路の整備が終わった地区はあるの？

→東京都江戸川区中葛西八丁目地区は、平成 21 年度より密集市街地の改善事業に取り組み、4 路線（整備延長：約 1,200 m）について道路用地の買収等を進めていますが、事業 8 年目（平成 28 年）で道路用地の買収をほぼ完了しています。



道路拡幅の事例（買収→建替え→道路整備）

協議会員による検討

協議会としての整備促進方策について

- 道路整備に伴う残地への固定資産税の優遇策があれば、協力者も増えるだろう。
- 道路用地として取得した土地を整備まで、暫定的な有効活用について検討したい。
- 道路整備の必要性について、住民にもっと PR するべきである。買収した用地に、道路整備用地であることを PR した看板を設置してはどうか。



▶協議会の意見交換、発表の様子



整備後に想定される課題について

- 歩道と車道を分ける仕組みとして、花壇や車止めを設けてはどうか。柔らかいポールの車止めであれば、緊急車両も通行がしやすいのではないかな。
- 歩車道がくびれたような線形の道路横断面になると交通抑制策になるだろう。
- 場所によっては、自転車がよく走行しているため、道路整備後における自転車対策も必要だろう。